

(株)環境管理会計研究所 第19期サステナビリティ経営研究会 第5回プログラム

ソーシャルアントレプレナーと事業創造

《開催日時・場所》 13:30~16:30

2022年 2月 16日(水) リモートにて開催

《 プログラム 》

13:30~15:00 講演:「ソーシャルイノベーションのためのエフェクチュエーション」
神戸大学 バリュースクール 客員教授 佐藤正和氏

15:00~15:10 休憩

15:10~16:00 企業事例:「共助社会の創出とこれからのライフスタイルの探求」
一般社団法人まめな 代表理事 更科安春氏

16:00~16:30 ディスカッション

§ 第20期サステナビリティ経営研究会のご案内 §

《総合テーマ》 『~カーボンニュートラル時代の環境経営~』

第1回 『カーボンニュートラル時代の技術と経営』 (2022年5~6月予定)

第2回 『気候変動とESG評価』 (2022年7~8月予定)

第3回 『サーキュラーエコノミーの展開』 (2022年9~10月予定)

第4回 『SBTとRE100』 (2022年11~12月予定)

第5回 『気候変動情報開示の国際的な標準化の動向と課題』

(2023年1~2月予定)

☆ 都合により、開催時期や講演内容が変更になる場合がございます。

さとう まさかず
佐藤 正和氏 プロフィール

神戸大学 バリュースクール 客員教授

○○○☆☆
○○☆☆
○☆☆
☆☆

20年近くアントレプレナーシップの教鞭を執り、近年はアートシンキングやエフェクチュエーションの実践、価値創造研究教育に取り組んでいる。

またこれまで約20分野での創業・事業創出経験を持ち、予防医療・東洋医学領域では健康寿命を伸ばすことを目指すアトラグループ株式会社（東証一部）では戦略全般を担当し上場まで牽引。また、日本文化・日本茶領域では、低迷する高品質茶葉の価格及び流通量の向上を目指す宇治茶流通トップの北川半兵衛商店との共創による最高級サロン「祇園北川半兵衛」のプロデュース、ペットボトルに代わるボトリングティによるギフトエコノミーの実践、無価値と見做されている出涸らし・耕作放棄茶葉を用いたティーサイエンス×サーキュラーエコノミーの実践、茶道界で著名な祇園辻利とのモダン茶道（マインドフルネス）や茶道具のアート化による新文化形成など、多様な社会課題をビジネスで解決する360°茶業イノベーションに取り組んでいる。

☆☆☆☆
☆☆☆☆
☆☆☆☆
☆☆☆☆